

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 海星学院高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒050-0072
北海道室蘭市高砂町 3-7-7

E-mail : kaisei@kaisei-gakuin.ed.jp

Website : <http://kaisei-gakuin.ed.jp/>

児童生徒数：男子 77 名 女子 133 名 合計 210 名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（東北支援）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

「開発途上国の理解と支援及び東北支援」を中心に、持続可能な社会の担い手の育成を本校のESD目標として、次の通り活動した。

【4月】

① 病院内ボランティア参加<資料 01、02、03>

【日時】 3/26-4/8、7/22-8/18、12/25-1/16 【場所】 室蘭市山手町

【内容】 市立室蘭総合病院主催同ボランティアに希望者3名が参加。病院内にて移動介助・受付カード機操作・花壇の手入れなどの活動を行う。同病院にて7/22-8/18（参加13名）、12/25-1/16（参加6名）にも実施。3/24~4/9にも実施予定（参加予定者7名）。

② 地域・通学清掃<資料 04>

【日時】 4/3-

【場所】 室蘭市高砂町・母恋南町

【内容】 地域の新生や市民に気持ち良く道路を利用してもらうことを目的に実施。有志生徒が参加。その後、年間を通じ、随時実施。

③ 「世界の笑顔のために」プログラム参加<資料 05、06>

【日時】 4/9-5/15、10/1-11/14

【場所】 本校

【内容】 JICA（独立行政法人国際協力機構）主催の同プログラムは、開発途上国で必要とされている、スポーツ、文化、教育、福祉などの関連物品を、派遣中のボランティアを通じ、世界各地へ届けるもので、本校は2012年5月より参加。今年度も全校生徒が回収に参加、メディア・市民の協力もあり、JICAを通じて多くの物資を開発途上国に送付。各国から礼状が届き、校内に掲示。

【5月】

① 世界一大きな授業実施<資料 07>

【日時】 5/13

【場所】 本校

【内容】 教育協力 NGO ネットワーク主催の同授業に全校生徒が参加。今年度の授業では、世界の教育問題を解決するために必要な金額と、世界のゲームソフト市場の規模・世界中で年間に使用される軍事費を比較、日本のODAについて理解を深める。

② エコキャップ収集活動<資料 08>

【日時】 5/16

【場所】 本校

【内容】 開発途上国におけるポリオワクチン普及促進を目的とした公益財団法人国際ソロプチミスト室蘭のエコキャップ収集活動への協力。全校で収集したエコキャップ32万個（373人分）を寄贈。その後も収集活動を継続し、随時、諸団体へ寄贈。

③ 世界食料デー登別大会「高校生ミーティング」参加

【日時】5/17、8/23、11/29

【場所】登別市富士町

【内容】同実行委員会主催。世界に広がる飢えと貧困の克服を目的に啓発運動を推進する同大会にボランティアとして参加する高校生が、それぞれの学校のボランティア活動について発表。また、6月のFAOパネル展についての打ち合わせ。本校から生徒7名が参加。8月は生徒5名が参加。エチオピアのスラム街に生活する児童の絵を展示するための作業を行うなど、9月に行われる地域イベントの準備を行う。11月は生徒2名が参加し、近隣の中学生に向けて本校のESDについて説明。

【6月】

① 第70回日本ユネスコ運動全国知床大会 ポスター発表・動画発表

【日時】6/7-8

【場所】北海道斜里町

【内容】公益社団法人日本ユネスコ協会連盟主催の同大会において、道内のユネスコスクールの活動展示スペースにポスター展示。また、会場内で生徒が作製した本校のESD紹介動画が数回上映される。

② 宗教科特別授業「五つのパンと二匹の魚」実施<資料09>

【日時】6/11

【場所】本校

【内容】宗教法人カトリック中央協議会カリタスジャパン主催反貧困キャンペーンの一環として、宗教科特別授業が開催され、1・2年生が参加。ワールドカップなどの世界的な時事問題から世界の貧困・格差・食料問題、及び「環境と開発に関する国際連合会議」(2012)について学び、世界的な諸課題の解決における「持続可能な社会」という視点の重要性について理解を深める。

③ FAO 日本事務所所長講演会実施<資料10>

【日時】6/24

【場所】本校

世界の食料問題への啓発を目的に、世界食料デー登別大会実行委員会主催の同講演会が開催され、全校生徒がこれに参加。FAO(国連食糧農業機関)日本事務所所長 Mbuli Charles Boliko 氏より、FAOの活動紹介から、生徒は「食糧あつての教育」、そのために「食糧を生産する手段、自立する為の支援、生産の復興・向上」を提供する大切さ及びミレニアム開発目標について学ぶ。

④ カンボジア王国への物品支援実施

【日時】6/24 - 7/4

【場所】本校

【内容】公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター主催高校生・アジアの架け橋養成事業において、本校生徒1名が選考の結果、全道の高校生10名に選出されたことを受け、当該生徒が中心となって、同国への支援物資の提供を全校生徒に呼びかける。文具や玩具が集まり、8月に派遣生徒を通じ、同国へ贈呈。

【7月】

① 東北ボランティア生徒派遣事業実施

【日時】7/8-12

【場所】岩手県釜石市

【内容】室蘭ユネスコ協会の指導・協力のもと東北への生徒ボランティア派遣（4泊5日）。代表生徒6名は、NPO法人カリタス釜石が運営するカリタス釜石ベースに滞在し、傾聴を主としたボランティア活動を行う。日本ユネスコ協会連盟の協力で、釜石ユネスコ協会（秋元厚子会長）への表敬訪問、室蘭商工会議所の協力で釜石商工会議所（山崎長也会頭）への表敬訪問を実現。これらの交流や体験を通じて、各地の復興の足取りや東北の現状について理解を深める。

② 小学校英語活動（外国語活動）協力ボランティア派遣＜資料11＞

【日時】7/14、23

【場所】室蘭市東町

【内容】室蘭市立海陽小学校との連携事業である同ボランティアに、本校生徒8名が参加。小学6年生を対象に、諸外国について英語でプレゼンテーションを実施。教育実践者の立場から英語を使用し、国際理解教育について理解を深める。

③ 講演会「将来の職業としての国際協力」実施＜資料12＞

【日時】7/15

【場所】本校

【内容】公益社団法人青年海外協力協会大倉綾氏を招き、1・2年生を対象に進路講話を実施。青年海外協力隊やニジェールでの生活や現地での活動についての講演を通じ、進路選択・自己実現についての理解を深める。

④ 防災学習プログラム実施＜資料13、14＞

【日時】7/19、23-24、1/14、16

【場所】室蘭市入江町ほか

【内容】自然との関わり方を学び、自然への畏敬の念を高めること、及び防災の知識を周囲や次世代に伝えられる緊急時の率先者の育成を目的に同プログラムを実施。7/19には市内プール施設で、日本赤十字社水上安全奉仕団田中良宏氏らより水難救助について、7/23-24には本校及び鷺別岳で、室蘭ネイチャーセンター菅野三知博代表らより山岳救助について、講習・訓練を実施。海難救助時の注意事項や登山方法や危険な動植物について学ぶ。1月には雪山救助訓練を実施。

⑤ 通訳ボランティア参加＜資料15、16＞

【日時】7/21、28

【場所】室蘭市内

【内容】米国の大型客船（サン・プリンセス号）来航の際、市内観光をする乗客・乗員に本校生徒18名が、通訳・観光補助。室蘭市港湾部総務課との連携。2005年度から継続実施。今年度は特に東北支援を目的として、地元企業と連携し、埠頭に特設テントを設け、生徒が開発した室蘭土産を販売。

⑥ 海岸清掃ボランティア実施＜資料17＞

【日時】7/29-23

【場所】室蘭市母恋南町

【内容】2012年より、運動同好会会員が市内の海岸清掃を実施。今年度は、2日間、生徒・教員延べ26名徒がトッカリショなどの海岸のゴミ拾いを行い、ゴミ袋（40ℓ）100袋を集め、奉仕の精神を培い、環境への意識を高める。

- ⑦ 道南バス・海星学院東北支援プロジェクト実施<資料 18>
【日時】7/31- 【場所】室蘭市内
【内容】道南バス株式会社と室蘭ユネスコ協会の協力で実現。東北ボランティア生徒派遣事業で撮影した現地の様子をもとに、市民向けの啓発ポスターを作成。6 作品を同社のバス車内に掲示。

【8 月】

- ① 高校生・アジアの架け橋養成事業参加<資料 19>
【日時】8/3-10 【場所】カンボジア王国
【内容】公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター主催の同事業に、本校生徒 1 名が全道の高校生代表 10 名に選出。室蘭ユネスコ協会の援助を受け、カンボジア王国でのスタディーツアーに参加。現地の子どもたちや NGO との交流・視察を通して、同国の歴史と現状や国際協力についての理解を深める。
- ② 高校生国際協力プログラム参加
【日時】8/4 【場所】札幌市白石区
【内容】JICA 北海道主催の同プログラムに希望者が参加。生徒は同センターの探検や、青年海外協力隊の体験談（マラウイでの国際協力）から、JICA の国際協力について理解を深める。
- ③ 清泉幼稚園との交流事業実施<資料 20>
【日時】8/16 【場所】室蘭市祝津町
【内容】同園（ユネスコスクール認定園）のイベント「清泉まつり」の手伝いボランティア。参加生徒 11 名は出店を担当し、園児・保護者らと交流。
- ④ アイアンマン・ジャパン北海道ボランティア参加
【日時】8/24 【場所】洞爺湖町
【内容】アイアンマン・ジャパン北海道実行委員会主催の同大会にボランティアとして本校生徒 53 名が参加。レースの大会補助員として、英語を使用しながら、選手の誘導、給水などを手伝い、奉仕の精神を培う。
- ⑤ 救急救命講習実施<資料 21>
【日時】8/22 【場所】本校
【内容】保健の授業の一環として、日本赤十字社救急指導員を招き、2 年生を対象に同講習を実施。心配蘇生法や AED について学び、訓練を実施。
- ⑥ 東北ボランティア生徒派遣事業校内報告会実施<資料 22-28>
【日時】8/29、9/20、10/25 【場所】本校
【内容】同事業に参加した生徒による全校生徒対象の報告会。活動を通じて交流した方々や、ボランティアを通して感じたことを、写真を交え発表。なお、この報告は北海道新聞に連載される。9/20、10/25 に本校で実施された中学生向けの学校説明会でも中学生及び保護者を対象に報告会を実施。

【9月】

① 幼高連携プロジェクト

【日時】9/6

【場所】室蘭市高砂町

【内容】付属幼稚園で行われた運動会に、ボランティアとして本校生徒5名が参加。準備の段階（運動会の全体リハーサル）から携わり、「先生」の一員として運動会の運営を担う。幼稚園教諭の仕事や行事運営について学ぶ。

② 2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト参加<資料29>

【日時】9/11-3/20

【場所】本校

【内容】ジャパンアートマイル主催の同プロジェクトに2年生全員が総合的な学習の一環として参加。キルギス共和国 Ishenali Arabaev Atndag school と壁画（縦1.5m×横3.3m）を共同で制作し、展示を通して世界の調和と平和を訴える。電子掲示板やスカイプを駆使した交流で絵画のテーマやデザインを決定。生徒が壁画の半分の作成を担当した。今年度は、キルギス側から依頼を受け、日本のユニバーサルデザインについてのプレゼンを実施。2012年より継続事業。

【10月】

① アメリカ修学旅行実施

【日時】10/2-9

【場所】アメリカ合衆国

【内容】2年生対象。同国ミネソタ州にある姉妹校 Benilde-St. Margaret's School、公立高校の Edina High School、South West High School との交流やホームステイの体験を通じて、相互の文化的な違いを学び、国際感覚を養う。

② フィリピンバナナ調理実習実施

【日時】10/7

【場所】本校

【内容】宗教法人カトリック中央協議会カリタスジャパン主催反貧困キャンペーンの一環。有志生徒15名が参加。2013年に取り組んだフィリピン台風支援の返礼品として調理用バナナが届き、これを調理。これに先立ってフィリピンの大規模農園で働く労働者と彼らを取り巻く環境についての講義を実施。日本の豊かな食卓と海外の労働者が無関係でないことを学ぶ。

③ 世界食料デー登別大会「本大会」ボランティア参加

【日時】10/13

【場所】登別市富士町

【内容】同実行委員会主催。世界の貧困・食料問題に関する啓発活動を目的とした同大会が登別市民会館で開催され、ボランティアとして本校生徒9名が参加。近隣の高校の生徒とともに、受付や会場や舞台の準備、募金活動を行う。また、国際協力 NGO 声なき者の友の輪インターナショナル湯本沙友里氏の講演「エチオピアの人々から学んだこと」から、開発途上国への理解を深める。

④ 東北ボランティア生徒講師派遣<資料 30、31、32>

【日時】10/15、21、27

【場所】室蘭市・登別市

【内容】東北ボランティア生徒派遣事業の派遣生徒 6 名が、活動を通じて交流した方々や、ボランティアを通して感じたことを、写真を交え発表。10/15には室蘭東ロータリークラブ 10 月例会にて講演。10/21には室蘭市社会福祉協議会・室蘭市ボランティア連絡会主催第 23 回室蘭市ボランティアの集いにて講演。10/27には登別市立西陵中学校の全校道徳授業にて講演。

⑤ 北海道室蘭養護学校ボランティア参加

【日時】10/18

【場所】室蘭市八町平

【内容】同校で行われた学芸発表会のボランティアとして、本校生徒 12 名が参加。同校の生徒たちとの交流や物品運搬などを担当し、奉仕の精神を培う。

⑥ 世界寺子屋運動参加<資料 33-35>

【日時】10/22-2/28

【場所】本校、室蘭市内

【内容】公益社団法人日本ユネスコ協会連盟主催。2011 年からの継続事業。支援対象国カンボジアの歴史・世界遺産・現状について学び、希望者が協力を呼びかけるリーフレット作成を開始。11/5 にリーフレットが完成し、校内外で書き損じはがき・未使用はがきの回収活動を開始。また、代表 2 作品をリーフレットコンテストに応募。さらに、室蘭ユネスコ協会にリーフレットを寄贈。同協会がこれらを室蘭市内の各教育機関に配布した他、道南バス株式会社、室蘭市、室蘭社会福祉協議会、登別社会福祉協議会、本校関係団体がリーフレットの配布や掲示に協力。1/14 には、NHK 室蘭放送局が本校の取り組みを紹介し、協力を呼び掛ける。運動に協力して下さった市民には礼状を送付。4 年目になるが、協力団体が増加するなど、運動に広がりが出た。3/19 に室蘭ユネスコ協会への贈呈式を予定。

⑦ 日本ユネスコ協会連盟交流会参加

【日時】10/26

【場所】室蘭市中央町

【内容】公益社団法人日本ユネスコ協会連盟より寺尾明人事務局長と古澤真理子氏が、室蘭ユネスコ協会を表敬訪問。市内外のユネスコスクール担当教員が集い、全国的な ESD の動向について意見交換及び交流を実施。2015 年実施予定の北海道ユネスコ大会（室蘭）についてもユネスコスクールが主体的な役割を担うことが確認される。

【11 月】

① アジアの架け橋養成事業報告会実施<資料 36>

【日時】11/7

【場所】本校

【内容】公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター主催の同事業でカンボジアに派遣された道内の高校生 5 名（うち本校生徒 1 名）による報告会を、全校生徒を対象に実施。同国の風土や文化、地雷や教育・貧困の問題についての報告や支援物資贈呈の報告を通じ、開発途上国についての理解を深める。

② オーストラリア語学研修実施

【日時】11/7-12/11

【場所】ニュージーランド

【内容】語学力向上と異文化理解を目的に実施。生徒6名が参加。参加生徒は、Liston College または St. Dominic's College に通学。現地高校生と行動を共にするバディプログラムを体験。

③ ユネスコ・ユースフォーラム in 室蘭参加<資料 37>

【日時】11/8

【場所】室蘭市内

【内容】室蘭ユネスコ協会・ユネスコスクール連携事業。代表生徒7名が参加。世界寺子屋運動の一環として、募金活動を展開した他、公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター主催高校生・アジアの架け橋養成事業に参加した生徒が「カンボジア派遣報告会」を、東北ボランティア派遣事業に参加した生徒が「東北ボランティア報告」の発表を行う。北海道登別明日中等教育学校（ユネスコスクール認定校）や北海道大谷室蘭高等学校、清泉幼稚園（ユネスコスクール認定園）と連携。

④ ユネスコスクール世界大会-第6回ユネスコスクール全国大会-

【日時】11/8-9

【場所】岡山県岡山市

【内容】文部科学省／日本ユネスコ国内委員会主催の同大会にポスターを展示。

⑤ 講演会「デートDV」実施<資料 38>

【日時】11/26

【場所】本校

【内容】公益財団法人国際ソロプチミスト室蘭主催の同講演会に全校生徒が参加。NPO 法人ウイメンズネット・マサカーネ石井佐登子副理事長らがDVについて講演。男女間及び友人間のあるべき人間関係についての理解を深める。

【12月】

① 東北支援クッキープロジェクト実施<資料 39>

【日時】12/5-6

【場所】本校

【内容】東北ボランティア生徒派遣事業で縁の深い岩手県釜石市へ、クリスマスプレゼントとしてクッキー1,600枚（400人分）を有志生徒30名が作製。NPO 法人カリタス釜石を通じ、釜石の方々へ贈る。

② フィリピンへの物品支援実施<資料 40>

【日時】12/10-1/30

【場所】本校

【内容】生徒会が中心となって、卒業する3年生の使っていた運動靴を対象に収集活動を展開。運動靴24足を、2015年1月に市民団体 OTARU ワールドフレンズ（小樽市）を通じて、同国の教育施設に贈呈。

【1月】

① 2015年フィリピン高校生エキスポージャー参加

【日時】1/2-15

【場所】フィリピン共和国

【内容】カトリック札幌司教区・青少年委員会主催同ツアーに本校生徒4名と引率教員1名が参加。養護施設で共同生活を送り、現地の子どもたちとの交流・視察を通して、同国の歴史と現状や国際協力についての理解を深める。

② 雪かきボランティア参加<資料 41>

【日時】 1/6-3/31

【場所】 室蘭市内

【内容】 室蘭社会福祉協議会主催のボランティアに生徒 27 名が登録。2011 年からの継続事業。高齢者などの雪かき困難者宅 9 軒を担当。なお、同ボランティア作文コンテスト高校生の部において、本校生徒 3 名が入選。

③ 高校生国際協力プログラム参加

【日時】 1/8-9

【場所】 札幌市白石区

【内容】 JICA 北海道主催の同プログラムに生徒 4 名が参加。生徒は、多彩なワークショップとディスカッションを通じて、貧困や環境などの世界の諸問題と自分たちの生活が無関係でないことを再認識し、持続可能な社会を実現していくために日本でできるプロジェクトを考え、互いの意見を交換。

【2 月】

① 研修会「グローバル・エクスプレス 19 号」実施

【日時】 2/25

【場所】 日高町

【内容】 毎年 1~2 月に、日高で実施しているスキー宿泊研修において、1 年生を対象に開発途上国の子どもや社会の問題をテーマとした研修会を実施。今年度は NPO 法人開発教育協会制作の同教材を利用したワークショップを実施。

② JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2014 全国表彰式参加<資料 42>

【日時】 2/28

【場所】 東京都

【内容】 高校生の部で国際協力特別賞を受賞した生徒が参加。国際協力を志す同年代との交流や、JICA 地球ひろばの見学、記念公演「地球のステージ」の鑑賞を通じ、国際協力についての理解を深める。

③ 「高校生チャレンジ・ショップ in むろらん」参加<資料 43>

【日時】 2/28、3/22、3/24

【場所】 室蘭市

【内容】 室蘭商工会議所主催の同事業に本校生徒 10 名が参加。2/28 には、模擬会社設立・商品発注体験。3/22 には、市内大型商業施設で販売体験、3/24 には、決算報告体験を予定。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

■ 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)

■ 時間外活動の時間を使用

□ ユネスコクラブの活動として実施

□ その他 ()